

東北関東大震災災害対策ニュース

第2号

2011年3月15日 PM17:00

東京都生協連災害対策本部

東京都生活協同組合連合会
災害対策本部
本部長 竹内 誠 専務理事
東京都中野区中央5-41-18
東京都生協連会館
電話:03-3383-7800
Fax:03-3383-7840

このたびの東北関東大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
東京都生協連は会員生協とともに被災地支援に全力で取り組みます。

日本生協連より

「震災被災地への物資搬送」の要請がありました

日本生協連は、震災発生直後、矢野専務理事を本部長とする震災対策本部を設置、また14日、主に人的支援に関する被災地支援と、支援を予定している会員生協との調整を目的に「震災支援活動事務局」を設置しました。現在、組織を挙げて震災対策に取り組んでいます。

3月14日、日本生協連矢野和博専務理事名で、全国の会員生協に、「震災被災地への物資搬送」の要請がありました。

要請の内容は、被災地生協が行政との協定に基づく物資提供への支援と、被災地外生協が行政と締結した協定の発動に対応するためのものです。

要請の具体的内容は、これらの対応の支援・準備のため、全国の会員生協、連合会、そして支援企業・団体から生活物資、燃料等の搬送を要請するというものです。

東京都生協連災害対策本部は、この要請を会員生協に伝え、現在、その対応について情報を収集しています。会員生協もこの要請に対応すべく検討を進めています。

日本生協連は岩手と福島に先遣隊を派遣しました パルシステムグループ職員2名が参加しています

日本生協連はすでに宮城県に先遣隊を派遣し、コープみやぎの災害対策本部と連携をとり、支援活動を進めています。今回の震災では、岩手県、福島県も甚大な被害を受けました。現地との連絡が十分にとれない中、日本生協連はパルシステムグループとともに先遣隊を編成、15日午後2時過ぎ、日本生協連職員2名と、渋谷のコーププラザを、日本生協連や東京都生協連の職員に見送られて出発しました。パルシステム東京の的屋災害担当職員とパルシステム東京の鈴江セカンドリーグ室長は、いずれも、二次災害に注意をはらい、先遣隊としての任務を達成したいと力強く語っていました。



左からの的屋さん 鈴江さん 日本生協連のみなさん

現地での活躍に期待し、合わせて先遣隊のみなさんの安全を願う想いです。